

業種別景況予測

2025年4月～6月

						
	特に好調	好調	まあまあ	やや不振	不振	きわめて不振
部 会	1～3月 (実績)	4～6月 (見通し)	概 況			
寝 装 リ ピ ン グ			「なかなか厳しい状況が続いている。産地として残っていくために頑張る。(毛布製造業)」 「コロナの影響から少し回復しつつある。(毛布製造業)」 「高級品は変わらず売れるが普及品の生産量が激減しているため、工場維持が近い将来厳しい状況となる。(紡毛糸製造業)」など、先行き不透明とのコメントが寄せられた。			
織 維 ファッショ ン			「加工賃が上がらない。糸代等の原価はかなり上がっている。(ニット縫製業)」 「生産量が激減し、先行きが不安である。(婦人服製造業)」とのコメントが寄せられた。			
工 業			「受注量が低下。資材等の値上がり止まらず収益は減少傾向。(鉄鋼業)」 「若手の人材不足。(機械器具設置修理業)」 「米国の関税引上げ政策で、今後どの様に景気が左右されるか不透明な状態になっている。(工業用部品製造)」とのコメントが寄せられた。			
建 設			「資材不足・職人不足により、仕事が進まず売上が伸びない。(建設業)」 「為替の見通しが難しい(建築材料卸売業)」 「人手不足が続いている。(警備業)」 「新築・リフォーム共に減少傾向。(塗装工事業)」など、人手不足・資材不足に対するコメントが寄せられた。			
運 輸 倉 庫			「値上げがスムーズにいかず、苦しい状況が続いている。(倉庫業)」 「諸経費が5～6年の間に 50%上昇。(運送業)」 「ユーザー、荷主、運送・倉庫会社の認識に差があり、売上・収益は好転しない。(運輸倉庫業)」 「倒産する同業者が増えてきている。(運送業)」とのコメントが寄せられた。			
金 融 理 財			「競争が激化。(生命保険会社)」 「高齢での免許返納者が増え、自動車保険終了が増加。(損保会社)」 「ソフトウェアの使用料等が値上がりしており、コストアップ分を売上へ転嫁していくのが、今後の課題。(土業)」などのコメントが寄せられた。			
一 般 商 業			「仕入価格は上昇するも、売値転嫁をしにくい状況。利益率は悪化。(娯楽用品小売)」 「材料費など経費は毎月何かが値上がりしているが、商品の、値上げは思うようにできず、収益が減少。(菓子製造小売)」 「売上が減り、厳しい状況。(事務用品販売)」などのコメントが寄せられた。			
サービス商業			「回転率は良いが、1組当たりの価格が低い。(飲食業)」 「インバウンドの団体が大阪市内に泊まらない(予約が取れない・料金が高いなど)ことで、泉大津への問い合わせが増えている。(宿泊業)」 「個人の関西万博の問い合わせが増えている。(旅行業)」などのコメントが寄せられた。			

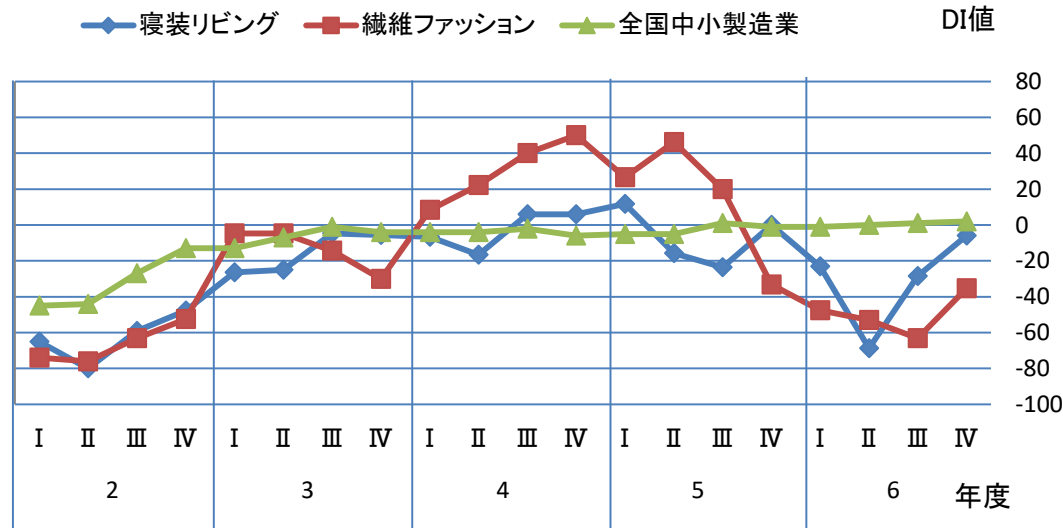
(調査概要) ●調査実施 令和7年4月 ●調査対象企業 278社 ●回答数 126社

管内企業をとりまく諸条件を考慮し、各企業が「景況」をどのように予測しているのかについて、継続的に調査し発表しています。調査は、四半期毎にとらえており、通常のシーズンの動向が理解できるようにまとめました。この「景況予測」が「結果」と比べてどうであったか、また、各々の業界対策・企業経営の一つとして、参考にしていただければ幸いです。

～調査機関～ 泉大津市田中町10番7号 泉大津商工会議所 業務課 TEL 0725-23-1111

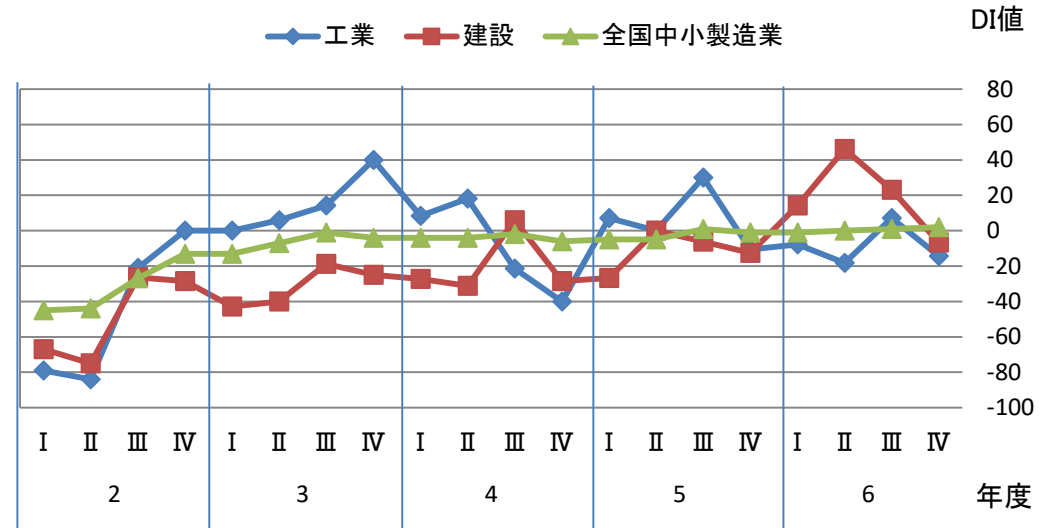
前年同期と比較

泉大津の全産業のDI値は前年同期に比べやや悪化。業種別にみると、サービス業については横ばい、寝装リビング業・工業・建設業はやや悪化、運輸倉庫業・金融理財業は悪化、繊維ファッション業・一般商業はきわめて悪化となったが、個別差がある。



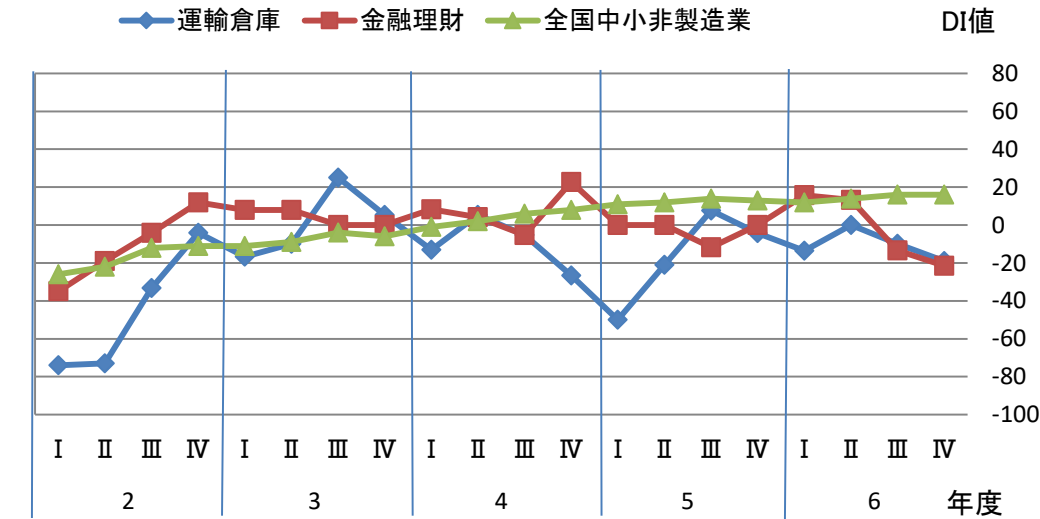
前年同期と比較

売上高について、繊維ファッション業・寝装リビング業ともに回復傾向にあるが、何れも、製品の動きが鈍く、生産が減少となっている。



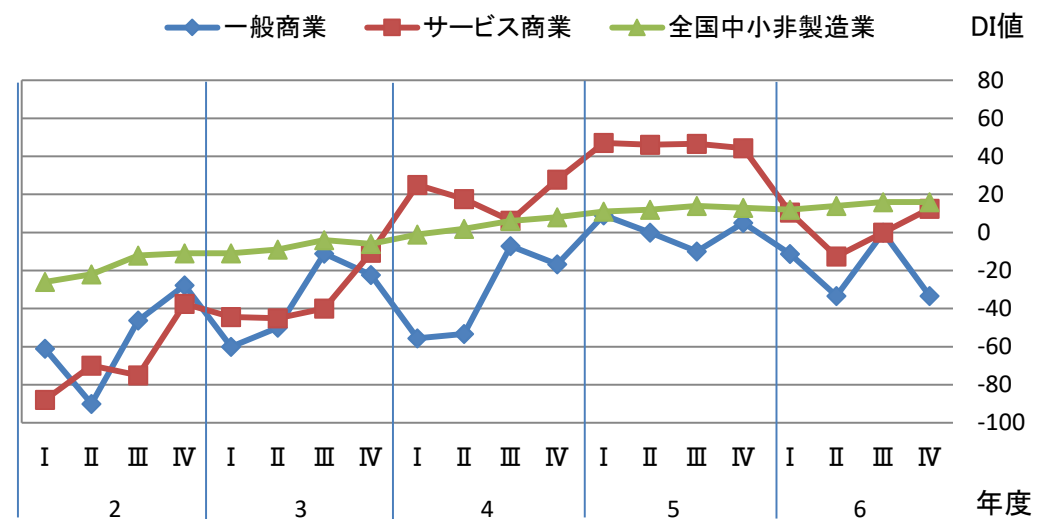
前年同期と比較

売上高について、工業は大きく変わりはないが、建設業は減少傾向。何れも、仕入価格・加工単価の上昇が止まらず、収益が減少となった。特に、建設業の人手不足が問題。



前年同期と比較

売上については、両業種とも大きく変わりはないが、経費の増加で利益は減少傾向。運送業は、引き続き運転手の確保が困難で、今後の売上への影響が懸念される。



前年同期と比較

売上については、サービス業は回復傾向。一般商業は、不景気の影響を受け減少となっている。何れも、引き続き、仕入れ価格等の上昇が止まらず、収益は悪化傾向にある。

※DI値: 売上状況の回答 (増加－減少＝DI値)

※R2・3 新型コロナウイルス感染症拡大

I＝第一四半期(4～6月)

II＝第二四半期(7～9月)

III＝第三四半期(10～12月)

IV＝第四四半期(翌年1～3月)

⑨ 全国中小製造業・非製造業は前期と比較しています。